

## 認知症予防についての講演会を開催

小金原地区社協は2月17日、小金原市民センター2Fホールにおいて認知症予防についての講演会を開催しました。担当は研修講演部(部長は関口等さん)で、講演会の参加者は74名で、会場が一杯になっていました。

講師は旭神経内科リハビリテーション病院の旭俊臣理事長でした。同病院は東葛地域における千葉県の認知症対策の拠点施設「千葉県認知症疾患センター」となっていて、旭先生はそのセンター長でもあります。講演は認知症とは何か、から始まって診断や治療、リハビリ、予防、さらには地域医療の取り組み、認知症サポートチームの活動など、広範かつ具体的な内容のもので、これが77枚のプレゼンテーション資料を用いて紹介されました。

認知症はだれにとっても関心のあるテーマということか、参加者はうなずきながら熱心に聞き入っていました。最後に旭理事長から「認知症になっても住みよい街づくり」が大切であり、そのために地域と病院の協力が大切だとの話がありました。



旭 俊臣理事長



認知症予防に体を動かしたり、歌ったり…!



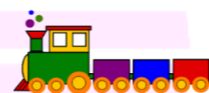
## 令和5年度 小金原地区社協 事業報告

ふれあい会食会	9回開催	参加者214人
5年度も小金原地域を3グループに分けての開催でした。		
ちよつとっぴく	34回開催	参加者314人
5年度は、開催時間を短縮しての開催でした。		
おやこタイム	28回開催	65組135人
体育館工事のため、市民センター和室での開催でした。		
R5年度 車椅子の貸出し件数	35件	



LINE

小金原地区社会福祉協議会のLINE公式アカウントができました！おやこタイムやちよつとっぴくの情報、地区会の情報やグリスロの運行状況などお知らせしていきます！おともだち登録よろしくお願いたします。



## 子育て支援部長今井紀子さんへインタビュー

地区社協の子育て支援部は定例イベントの一つ「おやこタイム」を担当しています。2月20日「おやこタイム」開催中にお邪魔して、部長の今井紀子さんにお話を伺いました。

**広報:** 今井さんは昨年5月に部長になれましたが、それ以前も子育て支援部で活動されていたね。

**今井:** 部長の前は副部長で、当時の太田部長と入れ替わる形で部長になりました。現在太田さんは副部長として積極的に活動しておられ、部長としてもありがたいことと感じています。私が子育て支援部に加わったのは8年前で、民生委員・児童委員になったことがきっかけでした。私以外にも民生委員・児童委員で「おやこタイム」のスタッフをやっている人が何人もいます。

**広報:** 今井さんは今も民生委員・児童委員として活動しておられますね。

**今井:** 現在小金原地区には民生委員・児童委員が28名います。そのうち私を含め2名が主任児童委員として、特に子どもたちを見守る立場で活動しています。



**広報:** 小金原地区で子育て支援をしている他団体との交流はありますか。

**今井:** 「おやこDE広場小金原」の子育てコーディネーターの方々と交流があります。新年度は「おやこDE広場小金原」と「おやこタイム」のコラボ企画を考えています。

**広報:** 3月までは市民センター2階和室での開催ということで制約がありましたか。

**今井:** 畳を傷付けてしまうので車のおもちゃを出せなかったり、広い場所ではないので歩くことができませんでした。4月には体育館に戻れるので、こどもたちも喜ぶのではと楽しみにしています。

**広報:** これからの子育て支援部のあり方を考える上で大きな課題は何でしょうか。

**今井:** 0歳から保育施設を利用する家庭が増えています。その中で、子育て家庭が抱えている様々な問題に対して、子育てを経験した立場の私たちにどんな支援ができるかという課題について日々考えています。「おやこタイム」は短時間の月3回ですが継続することを大切に活動しています。みなさん、ぜひ一緒に遊みましょう！



## 「ちよつとっぴく」は高齢者の気軽な談話室

「ちよつとっぴく」は小金原地区社協が行なっている定例活動の一つで、高齢者が気軽に立ち寄って一緒に時間を過ごす場所を提供するものです。「ちよつとっぴく」は小金原市民センター1階奥の和室「老人福祉センター」で月3回開催されています。100円の会費で茶菓が出て、講演や体操があります。地区社協の担当は高齢者支援部で部長は服部幸子さんです。



取材した2月5日、スタッフは鬼のお面を頭に付けて節分の気分を出していました。この日の来訪者は19名で、普段に比べてやや少な目ですが、雪の予報が出た寒いお天気の中でよく来ていただいたとスタッフの方が話していました。来訪者は4~5人のかたまりになって座り、おしゃべりを楽しんでいましたが、小さなかたまりのところへはスタッフが座り、話し相手になったりしていました。お茶とお菓子の後は体操の時間で、皆で「いい湯だな」体操などをしていました。



「いい湯だな」体操中！

服部部長は「ちよつとっぴく」の運営について、季節の行事を大切にしていると話していました。そして、新しい人が来られたら、スタッフが話し相手になったり、座る場所をアレンジしたり、周りの人たちに紹介するなど、特に配慮するようにしているとのことでした。さらに、男性の方が入りやすいように、入り口で男性スタッフが迎えるようにしているとのことでした。